平成30年度　一町田近名線道路改良工事

数 量 総 括 表 1/2

工　種	種　　別	細　　別	単位	設計数量	積算数量	備　　考
施工延長			m	58.0		
土工						
	掘削	土砂　小規模	㎥	52.2	50	
	床掘	土砂　小規模	㎥	11.6	10	
	盛土	購入土（山土） 小規模	㎥	5.8	6	
	埋戻し	小規模	㎥	21.3	20	
	土砂等運搬	小規模 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊･玉石混り土含む) DID無 2.5km以下	㎥	40.1	40	
	整地	残土受入れ地での処理	㎥	40.1	40	
排水工						
	自由勾配側溝	B300×H800	m	22.0	22	
	自由勾配側溝	B300×H900	m	24.0	24	
	自由勾配側溝	B300×H1000	m	12.0	12	
	自由勾配側溝Gr蓋	L=1.0m 300型 縦断用 並目	枚	6.0	6	
	自由勾配側溝Co蓋	L=0.5m 300型 縦断用	枚	46.0	46	
舗装復旧工						
	下層路盤	再生砕石（RC-40）　t=45cm	㎡	33.0	33	
	上層路盤	切込砕石（C-20）　t=15cm	㎡	33.0	33	
	不陸整正	補足材あり 切込砕石（C-20）　t=3cm	㎡	29.7	30	
	表層Ⅱ	②再生密粒度As（13）　t=4cm	㎡	62.5	63	
	表層Ⅰ	⑤再生密粒度As（13F）　t=3cm	㎡	80.4	80	

平成30年度　一町田近名線道路改良工事

数 量 総 括 表 2/2

工　種	種　　別	細　　別	単位	設計数量	積算数量	備　　考
雑工						
	舗装版切断	As版　15㎝以下	m	60.1	60	
	舗装版破砕	As版　10cm以下	㎡	29.6	30	
	As殻運搬・処分	舗装版破砕　機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)DID無 1.5km以下	㎥	2.1	2	W=4.9t
	小規模路面切削	W=30cm、t=3cm 切削材積込・運搬・処分含む	式	1.0	1	A=18.0㎡
	ガードレール撤去	Gr-C2-3E 運搬・処分含む	式	1.0	1	L=58.0m
	視線誘導標設置	ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式 ｽﾉｰﾎﾟｰﾙ兼用 両面反射 φ100以下	本	2.0	2	
仮設工						
	工事用除雪	機械除雪 15tﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞｰ	式	1.0	1	
	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	式	1.0	1	N=16人日

土　　工 数 量 計 算 書

種別・細別	計　算　式	数　量
掘削		
土砂　小規模	V　=　積計算書より　=	52.2 ㎥
床掘		
土砂　小規模	V　=　積計算書より　=	11.6 ㎥
盛土		
購入土（山土） 小規模	V　=　積計算書より　=	5.8 ㎥
埋戻し		
小規模	V　=　積計算書より　=	21.3 ㎥
土砂等運搬		
小規模 ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無 2.5km以下	V　=　52.2　+　11.6　−　21.3　÷　0.9　=	40.1 ㎥
整地		
残土受入れ地での処理	V　=　上記より　=	40.1 ㎥

積　　計　　算　　書　　(1/2)

測　点	距　離	掘　削			摘　要	測　点	距　離	床　掘			摘　要
		断面積	平均断面積	土　量				断面積	平均断面積	土　量	
No.　4　+　10.9	0.0	1.0				No.　4　+　10.9	0.0	0.2			
No.　5	9.1	1.0	1.00	9.1		No.　5	9.1	0.2	0.20	1.8	
No.　6	20.0	0.9	0.95	19.0		No.　6	20.0	0.2	0.20	4.0	
No.　7	20.0	0.8	0.85	17.0		No.　7	20.0	0.2	0.20	4.0	
No.　7　+　8.9	8.9	0.8	0.80	7.1		No.　7　+　8.9	8.9	0.2	0.20	1.8	
合　計	58.0			52.2		合　計	58.0			11.6	

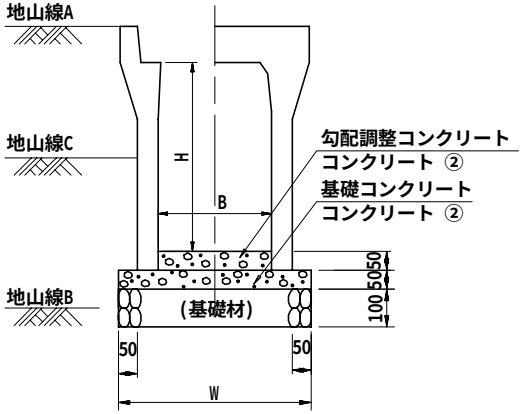
積　　計　　算　　書　　(2/2)

測　点	距　離	盛　土			摘　要	測　点	距　離	埋　戻　し			摘　要
		断面積	平均断面積	土　量				断面積	平均断面積	土　量	
No.　4　+　10.9	0.0	0.1				No.　4　+　10.9	0.0	0.4			
No.　5	9.1	0.1	0.10	0.9		No.　5	9.1	0.4	0.40	3.6	
No.　6	20.0	0.1	0.10	2.0		No.　6	20.0	0.4	0.40	8.0	
No.　7	20.0	0.1	0.10	2.0		No.　7	20.0	0.3	0.35	7.0	
No.　7　+　8.9	8.9	0.1	0.10	0.9		No.　7　+　8.9	8.9	0.3	0.30	2.7	
合　計	58.0			5.8		合　計	58.0			21.3	

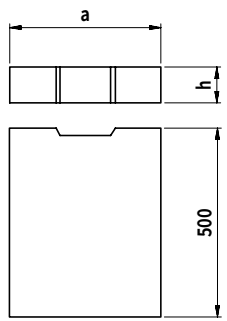
排　　水　　工 数 量 計 算 書

種別・細別	計　算　式	数　量
自由勾配側溝		
B300×H800	L　=　平面図より　=	22.0 m
自由勾配側溝		
B300×H900	L　=　平面図より　=	24.0 m
自由勾配側溝		
B300×H1000	L　=　平面図より　=	12.0 m
自由勾配側溝Gr蓋		
L=1.0m 300型 縦断用 並目	N　=（　22.0　+　24.0　+　12.0　）÷　10.0　=	6 枚
自由勾配側溝Co蓋		
L=0.5m 300型 縦断用	N　=（　22.0　+　24.0　+　12.0　）−　6　÷　0.5　=	46 枚

B型



B型用ふた
FC9-B2(車道用)



記号	寸法表（mm）		参考重量 (kg/枚)
	a	h	
FC9-B2-B-300	400	95	42
FC9-B2-B-400	500	110	61

〔適用条件〕

主として車道（T-25相当）に平行して用い、動水勾配を確保する必要がある場合（自由勾配）や深溝を必要とする場合に使用する。

〔仕　　様〕

1. コンクリート設計基準強度　σck=30N/mm2
   コンクリート許容曲げ圧縮応力度　σca=10N/mm2
   鉄筋の許容引張応力度（SD295）　σsa=180N/mm2
   鉄筋の許容引張応力度（SWM-B相当）　σsa=140N/mm2
2. コンクリート②　呼び強度
   勾配調整コンクリート　σck=18N/mm2
   基礎コンクリート　σck=18N/mm2
3. 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
4. 蓋の種類については、コンクリート製（FC9）、グレーチング製（FG9）または、覆工版型（FH9）とし、現地の状況に合わせて選択し、別途計上すること。

〔設計表示方法〕

US9-B-B（　）-H（　）-K（　）-L＝○○m
（型）　（幅）　（深さ）（基礎材の種類）　（延長）

寸法表　及び　材料表

側溝　L＝2.0m

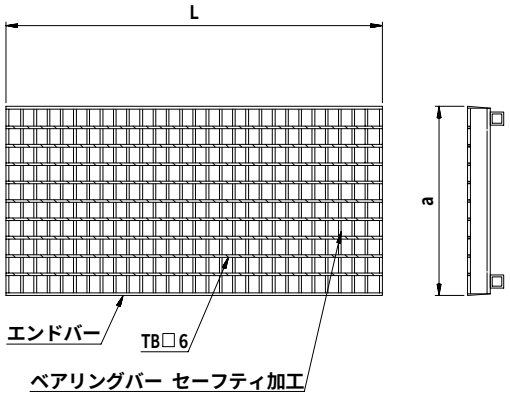
記号	寸法表 (mm) B	H	W	参考重量 (kg/個)	参考数量表 (10m当り) 側溝個数 (個)	勾配調整コンクリート (m3)	基礎コンクリート (m3)	コンクリート計 (m3)	型枠 (m2)	基礎材 t=10cm (m3)	(m2)	床掘 (m3) A	B	C	埋戻し (m3) A	B	C	備考
US9-B-B300-H 300	300	300	500	326	5	0.30	0.25	0.6	1	0.5	5	8.3	0.5	4.9	5.7	-	3.3	
US9-B-B300-H 400	300	400	510	403	5	0.30	0.26	0.6	1	0.5	5	9.8	0.5	5.6	6.6	-	3.8	
US9-B-B300-H 500	300	500	510	455	5	0.30	0.26	0.6	1	0.5	5	11.2	0.5	6.3	7.6	-	4.3	
US9-B-B300-H 600	300	600	530	560	5	0.30	0.27	0.6	1	0.5	5	12.8	0.5	7.1	8.7	-	4.8	
US9-B-B300-H 700	300	700	530	625	5	0.30	0.27	0.6	1	0.5	5	14.2	0.5	7.8	9.7	-	5.3	
US9-B-B300-H 800	300	800	550	760	5	0.30	0.28	0.6	1	0.6	6	21.9	0.6	8.7	16.7	-	5.8	
US9-B-B300-H 900	300	900	550	830	5	0.30	0.28	0.6	1	0.6	6	24.5	0.6	9.4	18.9	-	6.3	
US9-B-B300-H1000	300	1,000	570	995	5	0.30	0.29	0.6	1	0.6	6	27.4	0.6	10.3	21.1	-	6.8	
US9-B-B300-H1100	300	1,100	570	1,070	5	0.30	0.29	0.6	1	0.6	6	30.2	0.6	11.0	23.5	-	7.3	
US9-B-B400-H 400	400	400	610	459	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	10.7	0.6	6.1	6.8	-	3.9	
US9-B-B400-H 500	400	500	620	535	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	12.3	0.6	6.9	7.8	-	4.4	
US9-B-B400-H 600	400	600	620	590	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	13.8	0.6	7.7	8.8	-	4.9	
US9-B-B400-H 700	400	700	640	715	5	0.40	0.32	0.7	1	0.6	6	20.7	0.6	8.5	14.9	-	5.4	
US9-B-B400-H 800	400	800	640	780	5	0.40	0.32	0.7	1	0.6	6	23.3	0.6	9.3	17.0	-	5.9	
US9-B-B400-H 900	400	900	660	930	5	0.40	0.33	0.7	1	0.7	7	26.2	0.7	10.2	19.2	-	6.4	
US9-B-B400-H1000	400	1,000	660	1,000	5	0.40	0.33	0.7	1	0.7	7	29.0	0.7	11.0	21.4	-	6.9	
US9-B-B400-H1100	400	1,100	680	1,180	5	0.40	0.34	0.7	1	0.7	7	32.2	0.7	11.9	23.8	-	7.4	
US9-B-B400-H1200	400	1,200	680	1,270	5	0.40	0.34	0.7	1	0.7	7	35.3	0.7	12.7	26.3	-	7.9	

記　号	基礎材の種類
K1	再生砕石（最大粒径40mm）
K2	切込砕石（最大粒径80mm）

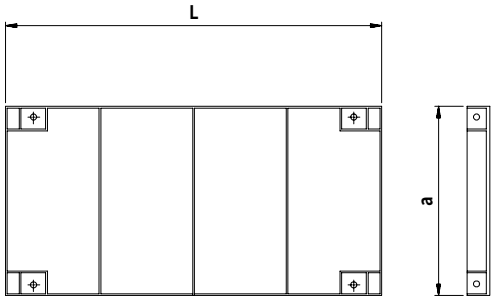
※①　設計図および現地の状況から地山線A・B・Cを選択する。
※②　勾配調整コンクリートの最小厚を5cmとし、数量は10cm等厚として算出してある。
施工にあたっては、勾配調整により変わるので注意すること。

I-1301(1)	工種記号	(青森) US9-B-B（　）-H（　） (型) (幅) (高さ)	名　称	自由勾配側溝（プレキャスト）

FG9型



FH9-B型



〔適用条件〕

自由勾配側溝（ＵＳ９）用ふたとして使用する。（Ｔ-２５相当）

〔仕様〕

1. 蓋の種類については、コンクリート製（ＦＣ９），グレーチング蓋（ＦＧ９），または覆工版型（ＦＨ９）とし、現地の状況に合わせて選択すること。

〔設計表示方法〕

ＦＣ９-Ｂ２-Ｂ（　）-Ｎ＝○○枚
（型）　（幅）

ＦＧ９-A,B（1,2）-Ｂ（　）-Ｎ＝○○枚

ＦＨ９-Ｂ-Ｂ（　）-Ｎ＝○○枚

ＦＧ９－Ａ1、Ａ２型（車道用　T-25相当）

記号	寸法表（mm）		参考重量（kg/枚）	10m当り蓋枚数（枚）
	a	L		
FG9-A1-B300	400	995	29	5
FG9-A1-B400	500	995	42	5
FG9-A1-B500	600	995	59	5
FG9-A1-B600	700	995	77	5
FG9-A2-B300	400	495	14	10
FG9-A2-B400	500	495	21	10
FG9-A2-B500	600	495	30	10

ＦＧ９－Ｂ型（横断用　T-25相当）

記号	寸法表（mm）		参考重量（kg/枚）	10m当り蓋枚数（枚）
	a	L		
FG9-B-B300	400	995	34	5
FG9-B-B400	500	995	46	5
FG9-B-B500	600	995	67	5
FG9-B-B600	700	995	103	5

ＦＨ９-Ｂ型（覆工版型　T-25相当）

記号	寸法表（mm）		参考重量（kg/枚）	10m当り蓋枚数（枚）
	a	L		
FH9-Ｂ300	400	995	67	5
FH9-Ｂ400	500	995	94	5
FH9-Ｂ500	600	995	121	5
FH9-Ｂ600	700	995	159	5

Ｉ-1401	工種記号	(青森) ＦＣ９（ＦＧ９，ＦＨ９）-（　）-Ｂ（　） (型) (幅)	名　　称	自由勾配側溝（プレキャスト）

舗　装　復　旧　工 数 量 計 算 書

種別・細別	計　算　式	数　量
下層路盤		
再生砕石(RC-40) t=45cm	A　=　積計算書より　=	33.0 ㎡
上層路盤		
切込砕石(C-20)　t=15cm	A　=　積計算書より　=	33.0 ㎡
不陸整正		
補足材あり 切込砕石(C-20)　t=3cm	A　=　積計算書より　=	29.7 ㎡
表層Ⅱ		
②再生密粒度As(13)　t=4cm	A　=　積計算書より　=	62.5 ㎡
表層Ⅰ		
⑤再生密粒度As(13F) t=3cm	A　=　積計算書より　=	80.4 ㎡

積　　計　　算　　書　　(1/2)

測　点	距　離	下層・上層路盤 幅員	平均幅員	面　積	摘　要
No. 4 + 10.9	0.0	0.60			
No. 5	9.1	0.60	0.60	5.5	
No. 6	20.0	0.55	0.58	11.6	
No. 7	20.0	0.55	0.55	11.0	
No. 7 + 8.9	8.9	0.55	0.55	4.9	
合　計	58.0			33.0	

測　点	距　離	不陸整正 幅員	平均幅員	面　積	摘　要
No. 4 + 10.9	0.0	0.50			
No. 5	9.1	0.50	0.50	4.6	
No. 6	20.0	0.50	0.50	10.0	
No. 7	20.0	0.50	0.50	10.0	
No. 7 + 8.9	8.9	0.50	0.50	4.5	
起点部	0.5	1.10		0.6	
合　計	58.5			29.7	

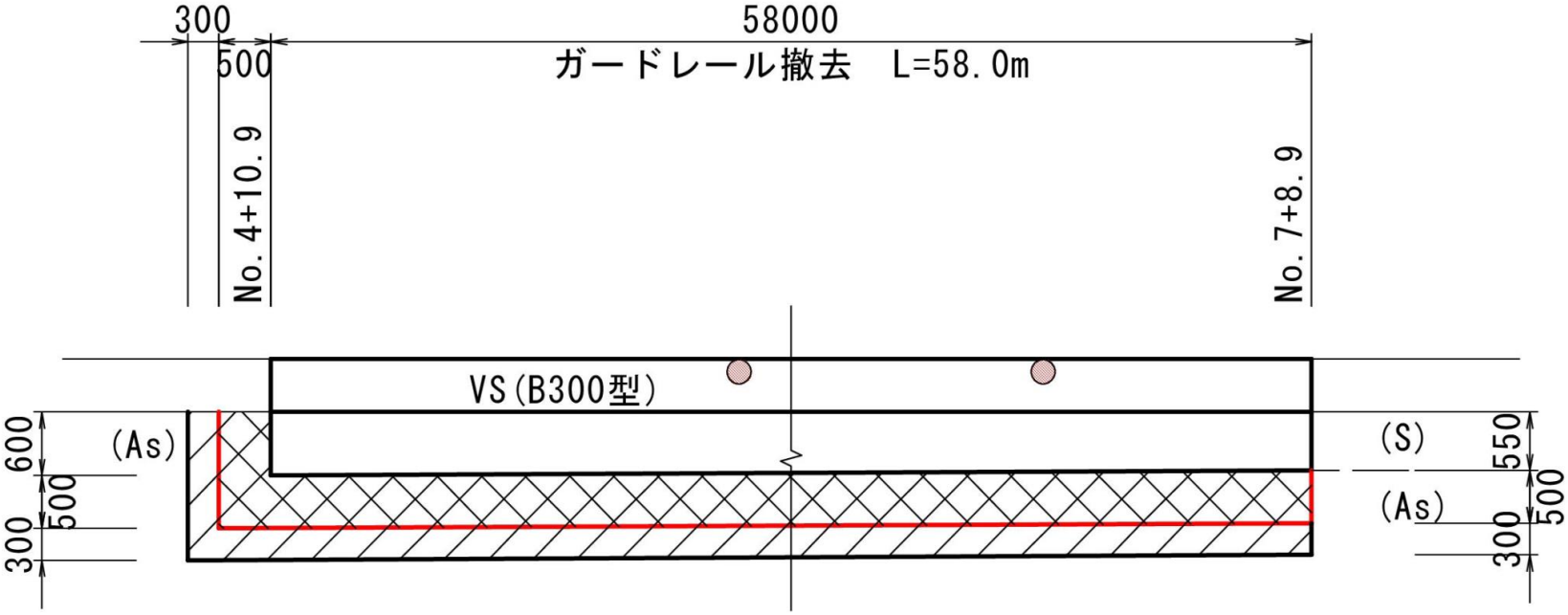
積　　計　　算　　書　　(2/2)

測　点	距　離	表　層　Ⅱ			摘　要	測　点	距　離	表　層　Ⅰ			摘　要
		幅員	平均幅員	面　積				幅　員	平均幅員	面　積	
No.　4　+　10.9	0.0	1.10				No.　4　+　10.9	0.0	1.40			
No.　5	9.1	1.10	1.10	10.0		No.　5	9.1	1.40	1.40	12.7	
No.　6	20.0	1.05	1.08	21.6		No.　6	20.0	1.35	1.38	27.6	
No.　7	20.0	1.05	1.05	21.0		No.　7	20.0	1.35	1.35	27.0	
No.　7　+　8.9	8.9	1.05	1.05	9.3		No.　7　+　8.9	8.9	1.35	1.35	12.0	
起点部	0.5	1.10		0.6		起点部	0.8	1.40		1.1	
合　計	58.5			62.5		合　計	58.8			80.4	

雑　　工 数 量 計 算 書

種別・細別	計　算　式	数　量
舗装版切断		
As版　15cm以下	起点部　本線　終点部 L = 1.1 + 0.5 + 58.0 + 0.5 =	60.1 m
舗装版破砕		
As版　10cm以下	起点部　本線 A = 0.5 × (1.1 + 58.0) =	29.6 ㎡
As殻運搬・処分		
舗装版破砕 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)DID無 1.5km以下	V = 29.6 × 0.07 =	2.1 ㎥
	(重量) W = 2.1 × 2.35 = 4.9 t	
小規模路面切削		
W=30cm、t=3cm 切削材積込・運搬・処分含む		1.0 式
【小規模路面切削】		
	起点部　本線 A = 0.3 ×(1.4 + 0.5 + 58.0) = 18.0 ㎡	
【切削材積込・運搬】		
人力積込 DID無 1.5km以下 2tDT	V = 18.0 × 0.03 = 0.5 ㎥	
	(重量) W = 0.5 × 2.35 = 1.2 t	
ガードレール撤去		
Gr-C2-3E 運搬・処分含む		1.0 式
【ガードレール撤去】		
Gr-C2-3E 耐雪型 土中建込	L = 雑工数量算出図より = 58.0 m	
【現場発生品運搬】		
クレーン装置付 2t級2t吊 0.8t超1.1t以下 9.0km以下	下記より、 N = 1.1 ÷ 1.1 = 1.0 回	
	(重量)※ガードレール(Gr-C2-3E)W=18.7kg/m W = 18.7 × 58.0 ÷ 1000 = 1.1 t	
視線誘導標設置		
ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式 ｽﾉｰﾎﾟｰﾙ兼用 両面反射 φ100以下	N = 雑工数量算出図より =	2.0 本

雑工数量算出図


舗装版切断
舗装版破砕
小規模路面切削
視線誘導標設置
300
58000
500
ガードレール撤去　L=58.0m
No.4+10.9
No.7+8.9
VS(B300型)
(As)
(S)
(As)
600
500
300
550
500
300

仮　　設　　工 数 量 計 算 書

種別・細別	計　算　式	数　量
工事用除雪		
機械除雪 15tﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞｰ	（　N　=　2　hr　）　　N　=	1.0 式
交通誘導警備員		
交通誘導警備員B	N　=　交通誘導警備員必要日数算定表より　=　16.0　人日	1.0 式